

仕事も暮らしもエンジョイしたい！ よくばりな土木建築技術職員紹介



●広島県の土木建築技術職員を目指す皆様へ●

広島県は、瀬戸内海に面する温暖な地域から数多くのスキー場を有する山間部など、自然・文化に恵まれています。また、このような自然等を楽しむサイクリングや原爆ドームと宮島（厳島神社）という二つの世界遺産に、年間を通じて多くの観光客が訪れる観光県でもあります。

県では、人口減少・少子高齢化、グローバル化の進展などの変化が進む中で、「ひろしま未来チャレンジビジョン」に基づき、「仕事でチャレンジ！暮らしをエンジョイ！活気あふれる広島県～仕事も暮らしも。欲張りなライフスタイルの実現～」を目指す姿として掲げ、県民一人ひとりが主役の新しいライフスタイルを応援しています。

私たち土木建築局においても、今後の社会資本マネジメントの基本方針を定めた「社会資本未来プラン」に基づき、ビジョンを目指す県土の将来像の実現を目指して取組を進めるとともに、「平成30年7月豪雨災害からの復旧・復興プラン」に基づき、被災地の一日も早い日常の回復が図られるよう、早期復旧、再度災害防止に向けた災害関連工事にも全力で取り組んでいます。

広島県は、総合土木職・建築職を目指す皆さんにとって、技術や熱意を生かせるフィールドがいっぱいです。この冊子では、「広島に生まれ、育ち、住み、働いてよかった」と心から思える広島県の実現に向け、私たちと共に挑戦したいという志を持つ皆さんに、魅力ある土木建築技術職員たちを紹介いたします。

〈表紙写真の人物紹介〉

西部建設事務所 東広島支所

上写真の左から立沢 和聡（事業調整員）・城川 裕子（主任）・宮崎 和久（主任）・水谷 志津枝（係長）

目次

技術職員紹介

- 新規採用職員紹介 …………… 1 ～ 3 ページ
- 先輩職員紹介（仕事内容紹介） …………… 4 ～ 13 ページ
- 先輩職員紹介（仕事内容紹介） …………… 13 ～ 14 ページ
- 先輩職員紹介（仕事も趣味も充実） …………… 15 ～ 16 ページ

広島県土木建築局の組織



新規採用職員紹介

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

色々な事にチャレンジして信頼できる仲間を作ることが大切だと思います。仕事を楽しむために、相談相手や遊び相手を持ち生活を充実させる。また、好奇心を持ってチャレンジしていれば、土木職は幅広い仕事なので入庁してからやりたい事がもっと明確になるとと思います。一緒に広島県をより良いまちにしていきましょう！



香中 佑介

西部建設事務所 維持第二課 維持第一係【技師】

総合土木

●広島県を選んだ理由●

西日本豪雨の被害を受け、生まれ育った広島県のために働きたいと思い志望しました。今では、災害応援で他県から来てくださっている方達を見て、広島県だけでなく他県の方のためにも働けるよう知識を身につけたいと考えています。まだわからない部分が多くあり、先輩職員に助けてもらえばかりですが、誰からも頼られるような技術者になりたいと思います。

●現在、担当している事業の紹介とやりがい●

配属先の維持課では、道路や河川等の維持及び補修、橋梁点検や植栽管理、除雪作業など様々なことをしています。住民の方々からの評価を聞くことができ、責任も大きく、やりがいのある仕事だと感じています。現在では、西日本豪雨災害の復旧工事も担当しているので、小さな工事から大きな工事まで携わることができ、魅力ある仕事です。

ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤、メールの確認
- 9:00 出張（地元対応）
- 12:00 現地付近で昼食
- 13:00 現地調査
- 14:30 帰庁
メール確認、設計書作成
- 17:15 退庁
- 18:00 職場の飲み会



橋梁補修工事（岩ノ城橋）



法面補修工事（美土里町）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

学生の方は授業で現場見学に行くこともあると思いますが、入庁してからも、様々な現場見学会に参加する機会があります。実際に工事現場の担当者からの説明や質問をするなど、現場状況を目にすることで知識を深めると同時に、改めて土木の面白さを感じられます。何事も百聞は一見に如かず だと思っているので、時間のある学生の方は、ぜひ興味のある場所やモノを見に行ってみてください。



寺田真理子

西部建設事務所 廿日市支所 厳島港整備課【技師】

総合土木

●広島県を選んだ理由●

計画・設計や工事現場監督、維持管理までの全ての工程に関わりたい、また災害対策・対応に携わりたいという思いから公務員を志望していました。また、子供の時に、瀬戸内海や広島県の山間部などの自然に触れることが多く、魅力的な生まれ育った広島で働きたいなと思い、広島県に入庁しました。今は実際に、港湾の工事現場や道路設計、そして災害現場の対応など色々を経験させて頂いており、毎日が勉強です。

●現在、担当している事業の紹介とやりがい●

港湾事業として、護岸工事や臨港道路設計などを担当しています。現場に行き、設計書どおりに実施されているか、資材が適切かなどを確認します。また、道路設計においては、関係機関との協議を積み重ねて計画の修正をしています。地元の方から臨港道路ができることへの期待の声を耳にした時は力になりました。また、小学生に向けた現場見学会で説明をした際に、土木に興味を持ってくれる子供たちがいて、とてもうれしかったところです。今後も、土木技術者として社会資本を整備することと同時に、土木の魅力を感じてもらえるように、仕事に取り組んでいこうと思います。

ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤、メール確認
- 9:00 設計業務における市・警察との協議
- 11:00 施工業者との打ち合わせ
- 12:00 昼食
- 13:00 現場立会
- 14:30 課内勉強会
- 15:00 説明会に向けた課内会議
- 16:30 施工業者から提出された施工計画書の確認
- 17:15 退庁



災害復旧工事の現場立会



小学生現場見学会で説明している様子

新規採用職員紹介

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

公務員という仕事は民間企業とは違い、利益を追求するわけではないので「広島県のために」という熱意をもって業務に取り組むことが大事だと思っています。

土木職では設計や現場管理といった業務だけでなく、市や国など様々な機関と連携、調整を行ったりしています。

幅広い業務を経験できるので、きつとやりがいを感じながら仕事ができると思います。



岡田 光希

東部建設事務所 福山幹線道路建設事業課【技師】

総合土木

●広島県を選んだ理由●

私は広島県に入る前に6年間、土木の民間企業で勤務していました。

民間企業に勤めていた時に災害復旧工事を担当したことがあり、工事をしていく中で地元の方と接する機会がありました。

その時に災害に対する不安や心配の声を直接耳にし、より地元のため、広島県のために貢献したいと思い、広島県を選びました。

●実際に入庁して感じたこと●

入庁する前は公務員の職場の雰囲気は少し堅いというイメージがありましたが、実際入庁してみると全くイメージとは違い、課の先輩方も気さくに話しかけてくれたり、分からないところも優しく教えてくれたり、非常に働きやすい環境だと思いました。

自分に後輩ができた時も今の先輩方のように接していけたらと思います。

私は4月から広島県職員となり、5月には子供が生まれ、育児と仕事の両立に不安を抱えていましたが、所属長と面談する時間を作って頂いたりして気持ちもすごく楽になり、公私ともに充実した日々を送っています。

ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤・メール確認
- 9:00 担当工事の現場立会
- 11:00 関係機関と協議
- 12:00 昼食
- 12:30 事務所トレーニングルームで筋トレ
- 13:00 現場見学会
- 15:00 担当工事の積算、設計書作成
- 17:15 退庁
- 18:00 職場の方たちと飲み会



橋梁上部工



現場立会の様子

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

インターン等を通してさまざまな経験ができる学生の時期に、関心のあること・やってみたくことに積極的に携わってもらいたいです。自分の将来取り組みたい仕事を掘り起こすきっかけになるのではないのでしょうか。その過程で得た仲間と知識はきっと一生ものだと思います。

皆さんと一緒に仕事する日を楽しみにしています！



鈴江 俊介

北部建設事務所 工務課 工務第二係【技師】

総合土木

●広島県を選んだ理由、入庁して分かった気づき●

大学生生活を広島県で過ごす中で、中国・四国地方の中枢拠点としての高い利便性があること、さまざまなスポーツが盛んであること、一年を通して自然が豊かであることなど、広島県の魅力に惹かれたことがきっかけです。この場所で住みたい、広島県の魅力あるまちづくりに貢献したいと思い、広島県を選びました。

私は徳島県出身ですが、県外出身の同期もいます。業務上でも出身が広島でないことは関係のない職場だと感じています。

●広島県に入庁して一番うれしかった時は？●

施工業者と協議を行い上司に助言を仰ぎながら発注した工事を進め、初めて構造物(H30年豪雨で被災した河川の護岸)を完成させた時です。経験が無く工事に関する知識もほとんど無い状態から、一つ一つ必要な知識を学びながら工事を管理し、住民の方々の暮らしの安全を確保するという目的を達成できたことに、とてもやりがいを感じました。

ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤、メールの確認
- 9:00 担当現場の立会
- 11:00 工事設計書作成
- 12:00 昼食
- 12:20 庁舎内のジムで筋トレ
- 13:00 コンサルタントと協議
- 15:30 工事設計書作成
- 17:15 退庁



急傾斜地崩壊対策に伴う水路付替工事(岡地区)



河川災害復旧工事(上下川)

新規採用職員紹介

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県の土木職員としての仕事は、設計から工事、そしてその後の維持管理に至るまで、幅広く土木に携わることができます。仕事だけでなくプライベートでも充実できるように、県として取り組んでいるので、充実した日々を送れると思います。より良い広島県を一緒につくっていきましょう。



山中 勇人

北部建設事務所 庄原支所 土木課 維持第一係【技師】

総合土木

●広島県を選んだ理由●

南部には瀬戸海とそこに浮かぶ多くの島々があり、北部には中国山地があるなど、広島県には様々な自然環境が存在します。このような環境であれば、様々な土木構造物に関わることができるのではないかと考え、そこに魅力を感じました。生まれ育った広島県の発展に、土木を通じて貢献したいという思いもあり、広島県を志しました。

●担当している業務の紹介とやりがい●

私が所属している維持係では、支所管内の道路・河川・砂防施設などの維持修繕業務を主に担当しています。担当業務ひとつひとつの規模は、大きくないものが多いですが、柔軟に対応することができるので、住民の方の要望にも細かく対応することができます。住民の方に納得してもらうことに難しさも感じますが、要望に応じて喜んでもらえる、自分の仕事が地域のためになっていると実感でき、やりがいを感じます。

ある1日のスケジュール

- 8:30 登庁、メールの確認
- 9:00 施工業者との協議
- 10:00 業者からの提出書類のチェック、工事設計書の作成
- 12:00 昼食
- 13:00 担当工事の現場立会
- 16:00 住民の方から要望があった現場の確認
- 17:15 退庁



交通安全施設等整備工事（中領家庄原線）



道路災害防除工事（是本橋）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

ぜひ色々なことにチャレンジしてみてください。一見関係ないように思えることでも、多様な経験は自分の将来を考える貴重な材料になってくれると思います。

広島県職員は多岐に渡り建築や街づくりに関わる素敵な仕事です。皆様と一緒に仕事をできることを楽しみにしています。



小倉 有加

土木建築局 住宅課 住宅指導グループ【技師】

建築

●広島県を選んだ理由●

私は、広島で生まれ広島で育ちました。大学時代は中山間に位置する大学で広島の田舎の良さを知りました。そうした中で、広島県で働きたいという思いを持つようになり、それなら、広島県に貢献できる仕事をしたいと思い、広島県を志望しました。また、大学時代は建築を学んでいましたが、建築だけではなく多岐に渡る業務に関わることができることも魅力に感じました。

●仕事に対して、職場で困った時の先輩方等の具体的なフォロー●

わからないことや、困ったことがあると具体的にどうしたらいいか、どうしてそうなのか、根拠と合わせて、解決策を教えてください。再度、似たようなことで困ってしまっても、自分自身で解決できるようにその場限りではないアドバイスやフォローがいただけるので、大変助けられています。しかしながら、今は上司や先輩に頼ることが多いので、今後は先を見据え、自分なりに目的意識を持ちながら業務に取り組んでいきたいです。また、業務に対してちゃんとした考えや意見があれば反映させてもらえる環境にあるので、自分の考えを持って真摯に取り組んでいきたいです。

ある1日のスケジュール

- 8:30 出勤・メールチェック
- 9:00 資料の作成
- 10:00 事業者との協議
- 12:00 昼食
- 14:00 空き家対策に係る講演会に出席
- 16:00 収受書類の確認
- 17:15 退庁



ひろしま空き家バンク みんと

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

現在、土木業務から、少し毛色の違う防災・減災に関する業務の仕事に携わっていますが、これまでに土木業務で培った知識や経験がとても役立っています。結果を恐れず、何事もチャレンジする精神を大切にしてください。



桑田啓二郎

危機管理監 減災対策推進担当 県民総ぐるみ運動担当【主査】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

県では、平成26年の広島土砂災害の教訓を踏まえ、「災害死ゼロ」を目標とし、県民の皆様に取り組んでいただきたいことを、「5つの行動目標」としてまとめ、これらを掲げた条例を制定し、平成27年4月から広島県『みんなで減災』県民総ぐるみ運動を展開しています。この運動を推進していくために実施している主な取組として、5、6月の梅雨入り前の時期に、風水害を対象に、危険箇所や避難場所を確認する一斉防災教室、11月には、地震を対象としたシェイクアウトなどを実施する一斉地震防災訓練、9月と3月には、県内の小売店舗等の協力を得て、非常持出品や備蓄品を備える機会を作る「備えるフェア」の実施など、年間を通して取り組んでいます。

●これまでに一番印象に残った仕事は何か●

自分の技術力に対する意識改革に大きく影響を与えた警固屋音戸バイパス（第二音戸大橋）のプロジェクト事業（広島県道路公社）と災害に対する国の動きや防災の知識を学んだ防災スペシャリスト養成研修（内閣府（防災担当））が一番印象に残っています。

これまでの配属先

- H08 加計土木事務所
- H14 北部建設事務所庄原支所
- H19 広島県道路公社呉事務所
- H21 広島県港湾振興事務所
- H23 土地整備課
- H27 道路整備課
- H29 内閣府（防災担当）派遣
- H30 危機管理監危機管理課
- R01 現職



条例パンフレット



啓発用チラシ

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県職員の行動理念の中に、県職員の使命として『広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かったと心から思える広島県を実現していく』ことがあります。「広島県をよくしたい」という気持ちに共感いただける皆さんと一緒に仕事ができることを楽しみにしています。



山崎 恭誉

地域政策局 都市圏魅力づくり推進課 都市機能調整担当【主査】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

都市圏魅力づくり推進課は、都市の活性化に取り組む部署で、例えば、今年度から広島市とともに基本計画の策定に着手したサッカースタジアムの整備も業務のひとつです。現在、私が担当しているのは、約40haの広大な広島西飛行場跡地を有効活用し、広島の中核拠点性を高め、広島都市圏の発展を目指す事業です。具体的には、跡地活用に必要なインフラ整備や、民間事業者への土地売却に係る調整などを行っています。

●仕事の魅力とやりがい●

特に、今年度は跡地の中で、まだ事業に着手していない土地を対象として、MICEと呼ばれる大規模展示場の実現可能性について検討を行いました。MICEは海外に先進事例が多いことから、シンガポール、ドイツなどの施設視察を行い、広島におけるMICE検討の参考にしました。結果的には現時点で広島において大規模展示場に着手することにはなりませんでした。展示場を核としたまちづくりについての学びは多く、今後、土木技術職員としてまちづくりを進める上で大変参考になる貴重な経験になりました。

これまでの配属先

- H13 広島地域事務所建設局
- H16 呉地域事務所建設局
- H19 河川企画整備室
- H23 北部建設事務所庄原支所
- H25 技術企画課
- H27 福島県（災害応援派遣）
- H28 道路企画課
- H30 現職



広島西飛行場跡地（写真左側）



海外のMICE施設（マリーナベイ・サンズ/シンガポール）

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

遊びでも、勉強でも、仕事でも、まずは自分で興味を持つことが大切であり、自分を大きく成長させてくれるものだと思います。自分の興味のある事や経験などを振り返って、入庁後にどのような仕事をやってみたいか、どんな職員になりたいかなど、自分の将来像をイメージしておくが良いと思います。



丸山 彰

土木建築局 技術企画課 企画調査グループ【主任】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

広島県では、急速に開発が進むデジタル先端技術やビッグデータを活用して様々な社会課題の解決と県勢発展を目指すデジタルトランスフォーメーション（DX）を推進しています。土木建築分野では、道路法面崩落に対して画像解析やセンサー等を活用した崩落の前兆の把握であるとか、災害の発生リスクが高まった際に県民のニーズに応じた情報をよりきめ細かに提供できる仕組みづくりなど、デジタル技術を活用したインフラマネジメントの取組みを進めています。

●仕事の魅力とやりがい●

公共土木施設の維持管理に係るコスト削減等に取り組むため、民間等から施設の長寿命化に資する技術を募集し、審査・登録を行う「広島県長寿命化技術活用制度」の運営も担当しています。

登録された技術の活用が施設の維持管理の一助となることや、新しい知識・技術に触れることができることにやりがいを感じています。

これまでの配属先

- H16 北部建設事務所
- H20 広島県道路公社
- H23 道路整備課
- H27 西部建設事務所呉支所
- H30 現職



デジタル技術を活用したインフラマネジメントの取組イメージ



広島県長寿命化技術活用制度

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木技術系の公務員の仕事は、公共事業の計画の立案からその事業の工事、維持管理まで様々な段階に関わることができる、とてもやりがいのある仕事です。

学生時代に経験したことは、就職後にどこかで必ず役に立ちます。とりあえず何でもやってみて、経験して、自分の視野を広げていってください。



廣瀬 義信

広島高速道路公社 企画調査部 企画調査課 計画係【技師】

総合土木

●現在担当している業務の紹介●

広島高速道路公社企画調査課では、広島高速道路の事業計画、整備計画、料金認可などに関する業務を行っており、計画係では事業計画の総括や予算執行などの調整、整備計画に関することを主に行っています。最初の配属先では現場のことがメインでしたが、現在の業務では一般の道路とは異なる有料道路事業において、新規ランプの計画立案を含む整備計画の変更に関わることができ、大変貴重な経験となっています。

●広島高速道路公社・広島高速道路について●

広島高速道路公社は、広島高速道路の整備主体として、平成9年6月3日、地方道路公社法に基づき広島県と広島市の共同出資により設立されました。広島高速道路は県・市からの出資金と、国・金融機関からの借入金等で建設され、通行料金収入で一定期間内に出資金・借入金等を返済することになっています。これまでに広島高速1号線から広島高速4号線までを供用しており、現在広島高速5号線の整備を進めています。

これまでの配属先

- H26 西部建設事務所呉支所
- H31 現職



広島高速5号線（シールドトンネル工事施工状況）



広島高速5号線（NATMトンネル工事施工状況）

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木系の公務員は道路、河川、砂防などの幅広い分野の事業に携われる仕事です。仕事でやり取りをさせてもらう方々も、国の方、工事の施工業者さん、地域の県民の方々など多岐にわたります。そのため勉強だけでなく、様々な経験が活きる仕事だと思います。遊びやバイトなど勉強以外の経験もしっかりして、一緒に広島県を盛り上げていきましょう！



河原 康起

土木建築局 道路整備課 県道グループ【技師】

総合土木

●広島県を選んだ理由●

私は高校まで広島で育ち、卒業後は県外の大学へ進学しました。周囲の勧めもあり、土木系の学科を専攻し、その中で地元の広島県で自分の仕事が地図に残るような土木系の仕事に携わりたいと考えていました。そんな時に、広島県庁のインターンシップに参加する機会があり、県の取り組みに数多く触れる機会がありました。職場の雰囲気は明るくだけでなく、時には厳しく真剣に議論される場面もあり、メリハリのある良い職場だなど大学生ながらに感じ、広島県を志望したいと思うようになりました。

●担当している事業の紹介●

現在は県道におけるバイパス事業や、拡幅事業などの道路の整備に関する業務を担当しています。具体的には実施中の事業のマネジメント業務や、予算の編成作業などです。多くの知識が必要となり、大変な仕事ですが、非常にやりがいのある仕事だと感じています。

これまでの配属先

H26 西部建設事務所

H30 道路整備課



道路改良事業（(主) 吉田豊栄線）



道路改良事業（(主) 呉平谷線）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

学生時代にしかできない様々な経験をたくさん積んでください。また、そこで信頼できる仲間を作ってください。その経験や仲間の存在が、社会人になった時の大きな財産になると思います。



太田 康介

土木建築局 河川課ダムグループ【主任】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

ダムには、大雨等で川の水が急に増え氾濫するのを、その水をためることで被害を軽減したり、飲み水やかんがい等に使う水を確保したり、電気を作ったりと様々な役割があります。ダムグループでは、土木建築局が所管する12のダムを管理しています。また、河川をどのように整備していくかという計画を策定しています。どちらも人々が生活していく中で必要なものであり、それを計画、また管理していくことにやりがいを感じています。

●一番印象に残った仕事は何か●

河川整備基本方針の策定です。河川整備基本方針は、将来の長期的な河川整備の方向性や河川整備の基本となるべき事項を定めた計画です。国交省や関係部署とも議論を行い策定していきますが、その過程で計画の進め方や考え方、伝え方等を学ぶ貴重な経験となりました。

これまでの配属先

H27 西部建設事務所

H31 現職



庄原ダム



河川整備基本方針検討委員会

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

就職したらやはり仕事が日々の生活の中心となりますが、仕事以外にも熱中できるものを持つことも大切です。私の場合は入庁してからバレーボールを始めており、それがきっかけで生まれた交友関係やバレーボール自体も、今では仕事が忙しい時に自分を支えてくれる柱となっています。ぜひ皆さんも自分の柱を見つけてください。



船田 昂志

土木建築局 砂防課 砂防企画グループ【技師】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

土砂災害の危険度を県民にお知らせするためのシステムの保守や、小中学生を対象とした出前講座の実施など、土砂災害防止のためのソフト面の事業を担当しています。砂防と聞くと、砂防堰堤の整備などのハード面の事業を思い浮かべるかもしれませんが、いつ・どこで起こるか分からない土砂災害に対しては、事前の避難・早めの避難がとても大切です。だからこそ、土砂災害の恐ろしさを知ってもらうための教育や啓発の取組みは、これから先の土砂災害による被害をなくすために欠かせない事業となっています。

●これまでで一番印象に残った仕事●

「土砂災害防止県民の集い」というイベントの準備を担当したことです。事務所に勤務していた時はこのようなイベントは参加する側でした。そのためどのように準備をすればいいか周りに確認しながら進めていきましたが、調整しなければならぬ事の多さに驚きました。事務所では経験できないような仕事を担当して、準備は大変でしたが無事閉会した時の達成感はとても大きかったです。

これまでの配属先

H28 西部建設事務所安芸太田支所

H31 現職



出前講座



県民の集い

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県における土木職の仕事内容はとても幅広く様々です。工事監督等の現場中心の仕事から、国及び市町の機関と協議・調整業務等もあります。

経験や知識がないからと臆することなく、何事にもチャレンジしていくと、とても楽しく仕事ができると思います。



井上 詩織

土木建築局 港湾漁港整備課 漁港整備グループ【主任】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

広島県内には県が管理する漁港が14漁港あり、漁業生産活動の基地として重要な役割を果たしています。

広島県の誇る「かき」や瀬戸内海特有の多種多様な水産物について、安定供給を維持するための漁港施設整備等を実施しています。

●これまでで一番印象に残った仕事は何か●

現在の漁港整備では限られた予算の中で、施設の重要度や利用状況を勘案し、優先順位をつけた上で整備事業が実施できるように事業計画を策定しています。

現場の状況も把握した上で、国の機関との協議に臨み、計画の承認後に事業が実施されると非常にやりがいを感じます。

●将来、どのような広島県職員を目指したいか（これからの目標、夢）●

もともと農業土木の分野を学んでいたこともあり、純粋な土木の分野は就職してから学びました。何を見ても聞いても初めてのことばかりで、最初は後ろ向きでしたが、知識や経験を得るごとに仕事が楽しくなりました。

今後も、初めて経験することでも積極的な姿勢で努力していきたいと思っています。

これまでの配属先

H24 東部建設事務所三原支所

H28 現職



第2種漁港 地御前漁港



第3種漁港 草津漁港

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木技術職員の仕事は非常に多岐にわたっており、趣味でやっていたことが思いがけないところで仕事と繋がることも多々あります。分野を問わず、興味を持ったことには色々チャレンジしてみてください。



小柳 航

土木建築局 都市計画課 地域計画グループ【主任】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

都市計画は、数十年後の広島県における都市の将来像を考え、その将来像の実現に向けて都市の整備方針を定め、必要な規制や誘導、整備を行い、まちづくりを進めるものです。

担当している業務では、広島県の都市計画の基本方針である「広島県都市計画制度運用方針」の策定や、この方針に基づいて市町と連携しながら、土地利用の規制や市街地整備の促進等を行っています。

●これまでで印象に残った仕事は何か●

土砂災害や地震等により甚大な被害が発生した場合は、被災地支援のため被災自治体へ職員を派遣することがあります。私は東日本大震災に伴う被災地支援のため、1年間、福島県の建設事務所へ派遣となったことがあります。土木工事の設計や予算の考え方、工事の進め方等に違いがあることも多く、新しい視点で土木行政に携わることができました。また、当時の同僚とは今でも情報交換することもあり、非常に良い経験をさせていただきました。

これまでの配属先

- H24 西部建設事務所廿日市支所
- H28 福島県県北建設事務所（福島県派遣）
- H29 現職



広島県都市計画制度運用方針



広島駅南口 市街地再開発事業

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

学生・社会人に限らず、何事にも仲間を大切に、共に学び、自分の考えを周りに伝え出し合いながら取り組んでいけたらと思います。

県の仕事は、地域の声も聞きながら取り組む地域密着型で、交通・防災・都市計画等の多くの分野の社会資本整備や維持管理・ソフト対策などの様々な業務があり、やりがいがありますよ。



為重 敦

土木建築局 都市環境整備課 鉄道高架グループ【主査】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

広島都市圏東部地域（広島市南区・安芸区、府中町、海田町）のJR山陽本線及びJR呉線を高架化し、道路と鉄道を連続的に立体交差化する「広島市東部地区連続立体交差事業」を担当しています。この事業により交通混雑の解消、踏切の除却による安全性の向上、地域分断の解消を図ることができます。令和元年に事業認可を受け、いよいよ本格的な工事着手に向け事業が動き始めます。

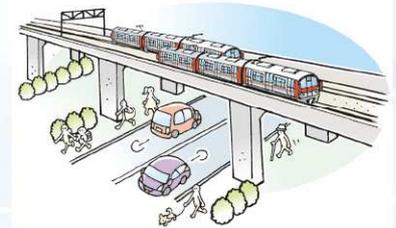
●仕事も趣味も充実●

入庁時からこれまで、先輩・仲間にも恵まれた職場で様々な仕事にも携わせてもらっています。道路照明設置・舗装補修や除雪、土木研修の運営、事業の執行管理、道路・河川の改良や防潮水門、土砂災害のソフト・ハード対策、連続立体交差事業等の設計・整備、などなど。

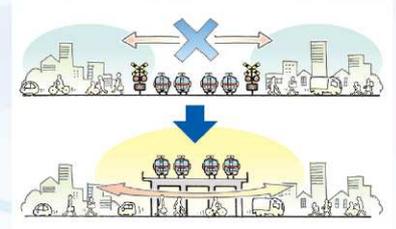
趣味では、20代は好きなソフトボールに没頭し、子供が生まれてからは家族旅行、最近では子供の部活動等のサポート。年相応に変化しながら愉しんでいます。

これまでの配属先

- H08 上下土木事務所
- H13 技術調整室
- H16 技術指導室
- H18 福山地域事務所建設局
- H21 砂防課
- H24 東部建設事務所三原支所
- H26 都市計画課
- H31 現職（都市環境整備課）



事業完成イメージ1



事業完成イメージ2

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

学生のうちにしかできないことがたくさんあるはず。信頼できる友達を作り、自慢できるようなたくさんの経験をしてください。また、土木職には飲み会が好きな人達がたくさんいますが、遊びも仕事も体が資本となりますので、健康維持として筋トレをおすすめします。



橋高 智貴

東部建設事務所 三原支所 災害関連緊急対策チーム【主任】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介とやりがい●

平成30年7月の豪雨により、県内全域で多くの土砂災害が発生しました。当チームでは、この豪雨災害に対して、三原市尾道市において、災害関連緊急対策事業として緊急的な早期復旧を目的とした砂防ダムの新設および急傾斜事業を進めています。通常は複数年かけて計画・設計・工事を行うところを、短期集中で行う緊急的な事業であるため、適切かつスピーディーな対応が求められますが、自分の担当する現場を最初から最後まで担当することができるため、工事完成後には大きな達成感があります。

●仕事でチャレンジ!暮らしをエンジョイ!～●

広島県職員となり土木職に限らず様々な方々と出会い刺激を受け、スノーボード・登山・SUP・釣り・筋トレ・キャンプと趣味が年々増えていきました。仕事をする活力となるためにも、リフレッシュできる趣味を持つことは大事です。人生は一度きり!せっかくでするので、いろんな経験をして楽しいライフを送りましょう。

これまでの配属先

H24 東部建設事務所

H29 現職

ある1日のスケジュール

8:30 出勤・メールチェック

9:00 担当工事箇所の現場立会

10:30 関係機関との協議

12:00 トレーニングルームで筋トレ

12:30 昼食

13:00 地元住民との現地立会

15:00 工事設計書作成

17:15 退庁



被災直後



工事前



工事完成

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

学生時代は、自由になる時間があり、いろいろなことが経験できる時期だと思います。

今を大切に、そして有意義に過ごしてください。

土木の仕事は、後世に残るものをつくるという非常に魅力のある仕事です。

魅力ある広島県を目指して、一緒に頑張っていきましょう。



片岡 真樹

西部建設事務所 廿日市支所 厳島港整備課【主査】

総合土木

●担当事業の紹介●

近年、世界遺産・宮島への観光客は大幅に増加しており、その中でも外国人観光客の増加は著しいものがあります。そういった中、利便性の向上や観光振興を目的として、港湾整備（約1haの埋立、浮桟橋、フェリーターミナル、港湾緑地等）を行っています。令和2年2月には、旅客ターミナル・大桟橋の供用が始まりました。

●印象に残った仕事●

広島県に就職して1年目に携わった工事が一番印象に残っています。20数年前、諸先輩に助けられながら完成した港湾構造物ですが、今も漁業者に利用してもらっています。

これまでの配属先

H06 竹原土木事務所

H10 庄原土木事務所

H14 福山地域事務所 建設局

H18 東広島地域事務所 建設局
竹原支局

H21 西部建設局 東広島支所

H25 港湾漁港整備課

H29 現職



地方港湾厳島港（宮島口地区）

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

県の土木技術職員の仕事は、広島県の未来の礎をつくるものです。将来を担う子供達に誇れる社会基盤の整備に携われることは、非常にやりがいのある仕事です。きっと皆さんも興味・関心を持てる仕事に出会えることが出来ますので、是非一緒に働きましょう!!



石川 博

東部建設事務所 福山幹線道路建設事業課【主任】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介とやりがい●

福山市内の交通混雑の緩和や周辺地域との連携・交流強化を図るため、福山都市圏の主要な幹線道路、主に福山沼隈道路、福山西環状線の整備に関する仕事をしています。

現在、福山沼隈道路及び福山西環状線で橋梁工事を進めています。

私自身も福山市出身と言うこともあり、地元へ貢献できる大きな事業に携われることに日々やりがいを感じて仕事をしています。

●「仕事でチャレンジ!暮らしをエンジョイ!欲張りなライフスタイル」の実践!●

仕事ばかりではなくプライベートをエンジョイすることも大切です。私は、何か一つでも趣味を持つとうと思立ち、最近始めたのが、“釣り”です。特に、夜釣り!!金曜日の仕事が終わりに、息子を早めに寝かしつけ行く静かな夜釣りは、1週間の疲れを癒してくれます!もちろん、休みの日は、しっかり家族サービスもしています!

これまでの配属先	
H20	東広島地域事務所建設局竹原支局
H21	東広島建設局
H24	東部建設事務所
H27	道路整備課
R01	東部建設事務所



橋梁上部工架設状況



現場見学会の様子

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

昔から「百聞は一見にしかず」といいます。広島県ではインターンシップや現場見学など、「仕事を知る機会」が多く用意されています。ぜひ一度、職場を体験しに来てみてください。



松田 文孝

広島港湾振興事務所 工務課 調整係【事業調整員】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介とやりがい●

広島はつかいち大橋の新設工事を担当しています。広島はつかいち大橋は広島港の廿日市地区と五日市地区を結ぶ全長 835 m の橋梁で、更なる広島西部都市圏の交通の円滑化、物流の定時性確保のため、新たな橋の建設を進めています。

工事を進めていく上で、多くの関係機関や施工業者さんと一緒に、様々な課題を解決しながら、一つの公共施設を作り上げていくことには、いろいろな苦労が伴いますが、大きなやりがいを感じます。

●「仕事でチャレンジ!暮らしをエンジョイ!欲張りなライフスタイル」の実践!●

仕事も大事ですが、プライベートの充実も必要です。近年は、休日に2人の子供や職場の仲間と「山登り」を楽しんでいます。去年は、念願の「立山黒部アルペンルート」に行ってきました。絶景の景色を眺めながら山を歩くと本当にリフレッシュされます。ぜひ皆さんも広島県で「欲張りなライフスタイル」を実現しましょう。

これまでの配属先	
H11	三原土木建築事務所
H15	広島地域事務所（廿日市支局）
H18	港湾漁港整備課
H21	広島高速道路公社
H24	東部建設事務所
H26	港湾漁港整備課
H30	現職



広島はつかいち大橋完成イメージ



立山 山頂

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

あなたの目標は何でしょうか。資格を取ること、工事・設計に関する業務に携わること、趣味を充実させること、そんな多くの目標に対する自分のチャレンジをしっかり応援してくれて、またその頑張り进行评估してくれる職場が県であると思います！

ぜひ建築技術者として様々なチャレンジを重ねながら私たちと一緒に働きましょう！



松岡 宏明

土木建築局 建築課 構造審査グループ【主任】

建築

●現在、担当している事業の紹介●

建築課は、建築基準法に基づく許認可や、構造計算適合性判定といったより専門的で高度な判定を行うなど法律の適切な執行を通して、安全・安心な暮らしづくりを支えています。私が所属する「構造審査グループ」では、構造計算適合性判定の審査を主に行うことで安全・安心な質の高い建築物のストックを形成するとともに、地震やがけ崩れ等の自然災害に対して県民の安全を確保できるよう被災建築物応急危険度判定士の登録や養成等を行っています。

●将来、どのような広島県職員を目指したいか●

私は入庁した時に一級建築士の資格取得を目標に掲げ、様々な仕事を通じて多くの経験を積むことで4年目に取得することが出来ましたが、今でも建築主事の資格や構造一級建築士といった資格を取得することを目標として、建築技術者としてさらなる高みを目指しています。積み重ねてきた経験や知識は自分の財産です。今後も自分を磨き続けプロの建築技術者として県民の安全・安心な暮らしを守っていければと思っています。

これまでの配属先

H26 営繕課

H29 西部建設事務所

H31 建築課



職場風景



趣味のトレイルランニングを満喫

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

一昔前に比べると、建築技術職員が担当する業務は多岐に渡り、柔軟な発想、広い視野が求められます。そういった意味でも、専門知識の習得も必要ですが、様々なことに興味を持って、学生時代にしかできない経験にどんどんチャレンジしてください！



沖 洋平

土木建築局 住宅課 住宅企画グループ【主任】

建築

●担当している事業の紹介●

現在、広島県では約16,000戸の県営住宅を管理しており、それらの今後の建替えや維持管理計画を考えたり、平成30年の豪雨災害を受けて被災者の方々に提供した応急仮設住宅に係る業務を担当しています。

また、住宅課では民間住宅施策にも取り組んでおり、優良な住まいづくりを表彰する「ひろしま住まいづくりコンクール」や近年増加している空き家対策など、住宅に係る様々な業務を行っています。

●仕事と家庭の両立●

現在、6歳、4歳、1歳の子供（全て男子）がおり、家に帰れば手荒い「おかえり」で迎えてくれます。休日には子供を連れて公園に行ったり、昨年からはまったキャンプにもたびたび出掛けています。またランニングが趣味で、平日の昼休憩や休日の早朝（子供たちの起床前）などにランニングで汗を流し、フルマラソンデビューに向けて頑張っています。

どちらかを犠牲にするのではなく、私生活を充実させることで仕事にもメリハリが生まれ、仕事へのモチベーションにもつながると思います。

これまでの配属先

H20 北部建設事務所建築課

H22 営繕課

H27 建築課

H30 住宅課（現職）



県営舟入住宅（平成25年竣工）



コンクール2018 広島県知事賞
[向島・干汐の平屋]

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

学生時代は仲間と協力し、学生の間にしかなできないことに挑戦してください！
仕事は一人で進めることが出来ません。専門知識を身に着けることはもちろん大事ですが、自分の考えを相手に正確に伝えることも大事だと思います！



藤井 健人

土木建築局 営繕課 学校営繕第一グループ【技師】

建築

●現在担当している事業の紹介とやりがい●

営繕課では、県有施設の修繕や新築工事の設計や監理などを行っています。
代表的な県有施設として、県庁舎や県営住宅、高校、警察署などがあり、その中で私は、高校の担当をしています。（写真は、H31に開校した広島叡智学園です。）県内の高校では、耐震化工事が完了し、現在は主に内部改修工事を行っています。
工事期間は、施設管理者との調整も多く、大変ではありますが、改修後きれいになった校舎で生徒や先生が喜んでいてという声を聞き、自分の仕事が役に立っていると実感しました。

●広島県へ就職して良かったこと●

県庁には建築職員の他に、一般事務や土木などの技術職員や教育委員会、警察など様々な職種の人がいます。職員数は2.5万人以上おり、多種多様な趣味や志向を持った人がいます。これだけ多くの職種の人と関わることができるのは、珍しくとても良い刺激を受けることができます。

これまでの配属先

H30 営繕課
R02 現職

ある1日のスケジュール

8：30 出勤・メール確認
9：00 担当工事の現場確認
12：00 同期や先輩と昼食
13：00 工事設計書作成、書類確認
15：00 設計事務所と打合せ
16：30 打合せ内容のまとめ
17：15 退庁



配筋検査の状況



叡智学園完成予想図

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木職員の仕事は道路や河川、街づくりなど多岐にわたる分野に携わることができ、いろんなことにチャレンジできる職場です。ぜひ一緒に広島県を豊かにしていきましょう！



中平 幸太

企業局 土地整備課 整備担当【主任】

総合土木

●現在担当している事業の紹介●

土地整備課では産業団地の造成や過去に造成した団地の維持管理などを行っております。特に平成29年度から工事着手した本郷産業団地の造成工事（I期）では約28.5ha（マツダスタジアム約8個分）もの土地を大型重機で切り開いて造成工事を行っている最中です。

●仕事の魅力とやりがい●

団地の造成では関係機関との調整や予期せぬ出来事への対応など苦労する点も多いですが、工事が進むにつれて、団地の形が見えてきたときには頑張ってきてよかったと感じます。また、地元の方を招いて現場見学会を実施した際に、喜んでいただけた際にはとてもやりがいを感じました。

これまでの配属先

H26 東部建設事務所
H30 企業局 土地整備課



造成工事（土工 工事中）



造成工事（公園 工事中）

先輩職員紹介（仕事内容紹介）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

水道関係を希望される方はHPに掲載してある県営水道ビジョンや県営水道経営プランを読まれると事業内容が見えてくると思っています。今は就職に向けて戦略的に取り組まれていると思いますが、時には直感的に面白いと思うことに挑戦することも大切にしてください。今後の人生で公私ともに生きてくるはずです。



池田 貴裕

企業局 広島水道事務所 維持管理課 維持管理第二係【技師】

工業（機械）

●現在、担当している事業の紹介●

実は、太田川の水を竹原市や大崎上島町の方も飲まれています。と聞くと、驚かれる方もおられますが、その水を運ぶ水道施設の維持管理を担当しています。日々、お客様が安心して不自由なく水を使えるよう技術的な策を講じるのが仕事です。私は設備（機械）職で、本年度は取引流量計の更新や電気防食装置の点検業務等を主に担当しています。一つの工事を行うにも、業者やユーザ、地元との調整が必要で、所内外の方と関わり合いながら業務を進めていくことが、緊張感があり刺激的でもあります。

●仕事の魅力とやりがい●

水道は県民の公衆衛生と経済活動にかかる重要なインフラです。私達の仕事ぶりによっては断水や事故発生等、県民の生活が左右されるため、責任とやりがいがあります。また、担当業務では、水道屋として職種関係なく、設備・土木の知識が必要とされます。わからないことは多々ありますが、その分成長を感じられる機会が多くあることが魅力です。



流量計取替工事の様子

先輩職員紹介（仕事も子育ても充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

土木建築の職場には、これまでの先輩方が築いてくれた“チャレンジ”できる環境（まさに、ONE TEAM）があります。一人ではない安心感のもと、困難な問題に取組み、新しいことへチャレンジできることが魅力です。ぜひ、広島県で一緒にチャレンジしてみませんか？



八木 智子

土木建築局 都市環境整備課 下水道公園グループ【主査】

総合土木

●土木行政のいろいろ●

「あって当たり前」「使えて当たり前」と思われがちなインフラですが、「なくては危険」「なくては困る」ものです。土木行政は、県民の方の生命、生活を守ることに直接関わり、広島県を支える仕事です。

ところで、県内一円で開催されている「ひろしま はなのわ 2020」を御存じでしょうか。都市緑化の推進等を目的とした国内最大級の花と緑のイベントであり、県も主催者となっています。インフラ整備とは異なる一面をもつ事業ですので、ぜひ、会場に足を運んで体感してください。

土木行政にも多種多様な業務がありますが、いずれも県民の方に「えかったなあ」と思ってもらえるために前に進むことができる県の仕事にやりがいを感じます。

●仕事と子育て●

子育て世代が直面する子どもの急病、休校、学校行事。この日は休めない！というときに、テレワーク（在宅勤務）を活用してきました。1日の勤務時間の割り振りを行うことができるので、事情に応じた柔軟な働き方ができ、子育て中にはありがたい制度です。仕事と子育ての両立は決して楽ではありませんが、子育て中の職員にとって働きやすい制度が年々充実してきていること、そして、なにより、職場における理解や協力が得られることは、子育て中の職員にとって働きやすい環境です。

これまでの配属先

- H25 西部建設事務所 廿日市支所
- H29 下水道公園課
(現 都市環境整備課)
- R01 都市環境整備課

「モーリー」を初体験しました



「第37回全国都市緑化ひろしまフェア」(ひろしま はなのわ 2020) チラシ



幼稚園児と「たねダンゴ」花壇づくり(びんご運動公園)

先輩職員紹介（仕事も子育ても充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県では仕事と家庭を両立するための制度が充実しているので、子育てしながら仕事でもいろんなことにチャレンジできます。

土木行政はインフラ整備や災害復旧など生活の基盤となる事業に多く携わるので、豊かな経験ができます。みなさんも、ぜひ一緒に働いてみませんか！



城川 裕子

西部建設事務所 東広島支所 工務第一課 工務第一係【主任】

総合土木

●担当している事業の紹介とやりがい●

現在は、街路事業と平成30年西日本豪雨災害で被災した、道路・河川などの復旧工事を担当しています。

被災直後の現地調査ではこれまで経験したことのない多くの被害を目の当たりにしてとまどいましたが、自分が生まれ育った広島県のため、今まで以上にがんばりたいと思うようになりました。

また、どの事業でも地域の方々と接する機会が多いので相手の立場にたってわかりやすく説明することを常に心がけています。

●仕事と子育ての体験談●

2人の子育てのため、産育休を約5年間続けて取得しました。子供が小さいときにしっかり休むことができたのも、充実した制度と職場のサポートのおかげです。子育てと仕事の両立は慌ただしい日々ではありますが、参観日などの学校行事は必ず参加する、習い事の日は定時退庁をするなどメリハリをつけて仕事することで子供との時間も大切にできています。

これまでの配属先

H12 福山土木建築事務所
H16 備北地域事務所建設局
H19.2～ 産育休
H24 現職



主要地方道 瀬野川福富本郷線 被災直後



主要地方道 瀬野川福富本郷線 完成状況

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

私たち建築職は、広島県が発注する営繕工事だけでなく、住宅施策、都市計画施策、建築物の審査指導など、建築に関わる幅広い分野の仕事を担っています。様々な立場から建築に関わることとなりますので、興味を持って打ち込める仕事が見つかるはずですよ。



高橋秀太郎

土木建築局 営繕課 庁舎営繕グループ【技師】

建築

●入庁後、仕事と子育てを両立ができる環境（産休・育休制度）は何かあり、実際どうだったか●

現職に就いてすぐに第一子が生まれることとなり、「配偶者出産休暇」と「男性の育児参加休暇」を併せて約1か月間の休暇を取得しました。休暇中は家庭を最優先に、仕事のことをあまり考えずに妻と子供のケアや家事をすることができました。妻からは「産後の大変な時期に少しでも家にいてもらえて良かった」と、好評でした。個人的にも、生まれたての赤ん坊の世話をする難しさや楽しさを存分に堪能できる1か月となりました。

●産休、育休後に職場に戻った時の職場の具体的なフォローはどうだったか●

育休取得後も、なるべく定時で退庁し、夕飯やお風呂、寝るまでの時間を子供と一緒に過ごせるように心がけています。子供が小さいので急に休みが必要となることもありますが、職場には小さな子供がいる職員も多く、お互いさまという気持ちでフォローしてもらっているのを感じます。また、営繕課の仕事は自分で進捗管理を行えるため、計画的に記念日に年休を取得するなど、家族で過ごす時間を大事にできます。

これまでの配属先

H25 住宅課
H28 北部建設事務所
H30 現職



休日の一コマ



休日の一コマその2

先輩職員紹介（仕事も趣味も充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

職場は、分からないことでも気軽に相談できる雰囲気です。特に災害対応などの緊急時は、部内全体で一致団結し、迅速で円滑な対応ができるように尽くしています。

土木職は、県民の方の安全で便利な生活の基盤を担っており、インフラ整備の計画・施工・維持管理のみならず防災に関する幅広い知識を求められる職種で大変な一面もありますが、非常にやりがいのある仕事です。



筒本 恭実

土木建築局 河川課 河川企画グループ【主任】

総合土木

●現在、担当している事業の紹介●

洪水時の安全で速やかな避難・洪水による被害をできるだけ少なくするための洪水浸水想定区域図の作成や、小中学校を対象に洪水発生メカニズムや災害発生時の身の守り方を一緒に学ぶ防災出前講座など、主に河川に関するソフト対策事業を担当しています。

●「仕事でチャレンジ!暮らしをエンジョイ!欲張りなライフスタイル」を実践!!●

3年ほど前に県庁ランニングクラブに誘われたことをきっかけに、ランニングを始めました。それまでは、朝が苦手で、いつも始業ギリギリに席に着くような状態でしたが、ランニングを始めてからは、何とかして走る時間を確保したいとの思いから、これまで以上に集中して仕事に取り組み出来るだけ残業をしないこと、仕事のスケジュール管理をきっちり行うよう心掛けるなどし、今では、「早起きをして通勤ラン→早めに職場に着いてメールチェックや今日の仕事の確認」というスタイルに一変しました（就業後は飲み会なども入るため朝ランがおすすめです）。

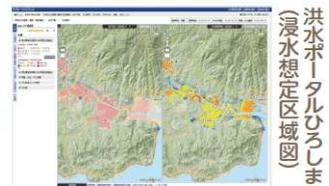
思うように仕事が進まないこともありますが、民間企業と比べて、比較的プライベートな時間はとりやすいと感じます。プライベートの充実が仕事の活力にも繋がると思っていますので、仕事だけではなく、色々なことにどんどんチャレンジしてもらいたいです！

これまでの配属先

H25 西部建設事務所東広島支所
H28 現職

ある1日のスケジュール

5:00 起床
6:00 通勤ラン
8:30 始業
12:00 ランニング
12:50 昼食
13:00 建設コンサルタントとの打合せなど
17:15 終業
18:00 ランニングクラブの練習会に参加
18:00 宴席に連なる



洪水ポータルひろしま
(浸水想定区域図)



河川課で恒例の
駅伝大会に参加



マラソン大会に出走

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

仕事だけの人生じゃつまらない。「仕事でチャレンジ!暮らしをエンジョイ!欲張りなライフスタイル」を実現できる広島県に興味がある皆さんはぜひ、広島県の土木建築局も検討してみてください。



河野 真弓

土木建築局 技術企画課 総合調整グループ【主任】

総合土木

●休日の使い方は人それぞれ●

土日は災害対応や水防（水害の発生する恐れのある注意報・警報が発令された際の交代勤務）がない場合は基本お休みです。リフレッシュにどこか出かけてもよし、家でんびり過ごすもよし、いろんな休日の過ごし方があります。私は最近、手作りパンにはまっていて、毎週いろんなパン作りに挑戦しています。金曜日の夜に生地を作り、土曜日の朝に焼くと朝ごはんには出来立てパンが食べられるのでお勧めです。

●職場の仲間と楽しくスポーツ●

高校時代にやっていた弓道を社会人になっても続けています。弓道は個人競技と想われることがありますが、チームを組んで大会に出場する団体競技でもあります。私は県庁弓道部に所属し、先輩や後輩と楽しく練習しています。県庁弓道部は広島県勤労者弓道大会で入賞し、広島県代表として全国大会に出場したことがあるチームです。県庁を目指す皆さん、入庁して一緒に全国大会を目指しませんか？

これまでの配属先

H26 東部建設事務所三原支所
H29 現職

ある1日のスケジュール

8:30 出勤・メールチェック
9:00 資料の作成
10:30 他局部署との協議
12:00 昼食
13:00 会議出席
17:15 終業
19:00 パン生地作り



弓道の大会で福井県に遠征



趣味のパン作り

先輩職員紹介（仕事も趣味も充実）

広島県職員を目指す皆さんへのアドバイス

広島県は、県民一人ひとりが主役の新しいライフスタイルの創造を目指しています。仕事、暮らし、どちらかを優先、妥協するのではなく、どちらもあきらめずに追求することができる「欲張りなライフスタイル」を応援しています。仕事も暮らしも、欲張りなライフスタイルを一緒に実現しましょう！



日々のトレーニングにより体得した人間ごいのばり

これまでの配属先

H25 営繕課
H30 現職

ある1日のスケジュール

7:30 庁舎周辺をランニング
8:30 始業
10:00 担当工事の現場立会
12:00 昼食
12:20 庁舎内でウエイトトレーニング
13:00 受注者との協議
14:00 書類整理
17:15 退庁
18:00 宴席に連なる

岩田 雅彦

東部建設事務所 建築課住宅係【主任】

建築

●多趣味の人が多く、休日も休む暇がない?!●

広島県職員は様々な趣味を持っている人が多く、やりたいことがあればすぐに見つかります。

私もその一人で、ラグビーでは国体に出場した経歴をもち、職場の仲間たちとは駅伝やトレイルランニング、トライアスロンの大会に向けて日々切磋琢磨し、休日は休む暇がありません。

一方で、建築技術職員で披露宴の席で楽器の生演奏を行ったこともあり、趣味は多岐にわたります。

●各種休暇制度が充実。欲張りなライフスタイルの実践!●

広島県は福利厚生が充実しており、有給休暇はもちろんですが、男性の育児休暇も取得しやすい職場環境となっています。

もちろんいつでも休暇がとれるわけではないのですが、事前に担当業務を調整し、休暇の申請を行うことにより、各種休暇を取得することができます。

私は有給休暇を利用し、昨年行われたラグビーワールドカップ（RWC）の試合を決勝戦を含めた3試合を大分、横浜、東京の会場で、観光も楽しみながら観戦してきました。

休暇制度を有意義に使い、仕事と暮らしのメリハリをつけることにより、暮らしを充実させ、仕事に対するモチベーションを上げることができます。



東部建設事務所チームで納の浦トライアスロン大会出場へ向けた合同練習会



ラグビーチームメイトとRWC決勝観戦



建築技術職員を中心としたトレイルランニング大会へ出場

配属先位置図





採用試験についての問合せ先

広島県人事委員会事務局
公務員課

〒730-8511 広島市中区八丁堀2-31(広島鴻池ビル8階)

☎ **ダイヤルイン (082) 513-5144**

Eメール koumuin@pref.hiroshima.lg.jp

ホームページ

<http://www.pref.hiroshima.lg.jp/site/recruit/>

広島県職員採用試験情報



広島県人事委員会事務局 公務員課
 開庁時間：月曜日～金曜日
 8時30分～17時15分まで
 ※土日、祝祭日、年末年始(12月29日～1月3日)は開庁していません。

人事委員会事務局までの交通手段
 ○広電女学院前電停から徒歩1分

最寄駅
 JR広島駅 (約2km)
 JR新白島駅 (約2km)

